

子どもの特性

レジリエンスを考える時にも子どもの発達を理解することが必要です。

年齢	ことばの発達とその目安	社会性の発達と目安	理解力の発達と目安	自分の確立・自己コントロールと目安
乳児期	<ul style="list-style-type: none"> ◇ なん語を発します。 ◇ マ、バ、ブ、プの発声ができます。 ◇ 「おててパチパチ」などの『芸』をします。 ◇ 「メッ！・だめ！」などと言われると動きを止める。 ◇ 「パパ」「ブーブー」など音まねをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ほほえみかける。 ◇ 不快感を泣いて訴える。 ◇ 人見知りをする。 ◇ 「ちょーだい」で手渡しできる。 ◇ 刺激を受け発声する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ガラガラを振る。しゃぶる。 ◇ 「いないいないばあっ！」を喜ぶ。 ◇ おもちゃの楽器を鳴らす。 ◇ マルを型にはめられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 睡眠時間が安定してくる。 ◇ 自分の名前が呼ばれてわかる。
1歳ごろ	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 指さしが位置を示していることがわかる。 ◇ 「ママ」「パパ」の意味がわかり使う。 ◇ 「あーあー」など、物の名前を人に聞こうとする。 ◇ 身近なものの名前がわかる。 ◇ 急速に理解できる言葉の数が増える。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 指さしをする。 ◇ 他の子と取り合いをする。 ◇ 「デザートは最後」など、声掛けで覚えルールがわかるようになる。 ◇ 待つように言われると、ある程度の時間待てるようになる。 ◇ 「だーれ？」「何？」の疑問詞がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「ボタン系」の遊びに興味を持つ。(ボタンを押すと飛び出す等) ◇ 砂遊びや、水遊びを楽しむ。 ◇ 見立て遊びをする。 ◇ なぐりがきをする。 ◇ 型はめができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 自己認知ができて、鏡の中の自分を見てあそぶ。 ◇ 「自己の母親」「自分のおもちゃ」など、人、ものに「自分の」という所有意識が生まれる。
2歳ごろ	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 2文語が話せるようになる。 ◇ 「大きい」がわかるようになる。 ◇ 助詞を使える。例:海行く⇒海に行く。等 ◇ 動詞がわかる。例:踊る。走る。等(動作や症状) 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 『イヤイヤ期』の始まり。 ◇ 自分で決めたがる。 ◇ 他の子と平行遊びをする。 ◇ 自分で遊びを見つけ、取り組む。 ◇ 「どこ」がわかる。 ◇ 「なんで？」と、理由を聞く。 ◇ 「見てみて！！」と、人からの承認を求める。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ままごと遊びをする。 ◇ 「自分で！！」と、自分でやりたがる。 ◇ 遊びに集中、接続する。 ◇ 黒と、白など、色別に分けられる。 ◇ 同じもので分けられる。 ◇ 「大きいー小さい」がわかる。 ◇ 縦線・横線の模写ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 自分なりの「いいこと」「いやなこと」が生まれ、ものごとを判断する。 ◇ 「半分こ」と言われ、他の子に分け与えることができる。 ◇ 「行ってきます」に対して、「行ってらっしゃい」と返事するなど、同じ場面で、相手と違うことばを言うようになる。 ◇ 自分と他者が分離します。
3歳ごろ	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 『動物』『乗り物』『食べ物』などの抽象語がわかる。例:食べ物カード3枚の中に車のカード1枚を入れてあるものを用意し「乗り物をちょうだい」と言うと、車のカードを選べる。等 ◇ 自分の姓名を言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ お手伝いをしたがる。 ◇ 説明ができはじめる。例:「リンゴはどうやって食べるの？」と聞くと「皮をむくの」と説明する。等 ◇ 2,3人の少人数で遊ぶ。 ◇ 『いつ』がわかるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ なぐりがきをして、『ママ』などという。 ◇ マルの中に目や、口を描く。 ◇ 『同じ』『違う』がわかる。 ◇ 『男一女』『暑いー寒い』などの反対概念を理解する。 ◇ 「のどが乾いたらどうしたらいいですか？」に「水を飲む」と答えられる。 ◇ 『3つ』の集合数がわかる。例:リンゴが3個、や鉛筆3本等。 ◇ マルが模写できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 順番がわかり、守ることができる。 ◇ 自分の『好きな友達』『好きな遊び』がはっきりとしてくる。
4歳ごろ	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 自分の体験したことを感想を入れたりしながら大人に話す。 ◇ 前・後ろ。上・下がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 集団で遊び始める。 ◇ 負けると泣き騒ぐことがある。 ◇ 約束ができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 4色(赤・青・緑・黄色)の色の名前が言える。 ◇ 簡単な段取りを立て、準備することができる。 ◇ 「目は何をやるもの？」の質問に「見るもの」と答えられる。 ◇ 役割がわかるようになる。 ◇ 順序数がわかる。例:1番目、2番目等。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 万能感が高まる。 ◇ 得意・不得意を意識する。 ◇ 選択的注意ができる。重要だと思ふ情報を選択し、それに注意を向ける。 ◇ 集団遊びのルールが守れるようになる。 ◇ 『1番』になりたがる。
5歳ごろ	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 左右がわかる。 ◇ わからない字を大人に聞く。 ◇ 数字を拾い読みする。 ◇ 自分の名前をひらがなで書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ じゃんけんをする。『勝ち・負けにこだわる』 ◇ 仲間意識を持つようになる。 ◇ 抑制力が働きます。 ◇ 集団が形成されだす。 ◇ 子どもだけで話し合いができるようになる。 ◇ 共同で行うことが増える。 ◇ 人の役に立つことを喜ぶ。 ◇ 約束が出来るようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 10まで、数がわかる(数が言えるのではなく理解している)。 ◇ 三角形が模写できる。 ◇ しりとり遊びができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 話し合いができるようになる。 ◇ じゃんけんができる。 ◇ 自分の性別と、男女の違いがわかる。 ◇ 女の子は『かわいい』・男の子は『かっこいい』でもものを選び出す。 ◇ 『かっこいい』に憧れだす。
6歳ごろ	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ひらがながほとんど読める。 ◇ 曜日がわかる。 ◇ 何月何日かを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ サッカー等、チームで競い合う。 ◇ 他の子と共同で絵を描く。 ◇ 道徳的な判断ができる。 ◇ 栄養のことがわかりだし、自分から嫌いなものでも食べる。 ◇ 雨になりそうなど、目の前にないことを予測し、準備をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ ひし形が模写できる。 ◇ 自分なりに状況を理解し、解決しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 多数決を理解する。 ◇ ものごとを道徳で判断する。例:ごみはゴミ箱にすてる。等 ◇ 一般常識でものごとを判断する。例:野菜は健康のために食べたほうがいい、運動は大切。等
7歳ごろ	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 時計が読める。 ◇ 『ふたつのものを比較して、片方が〇個多い』ことがわかる。 ◇ 物語のあらすじを言える。 ◇ 相手に合わせながら、会話が長く続くようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 道順を説明できる。 ◇ 人の気持ちを表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ かわいそうな話を聞くと涙ぐむ。 ◇ ものの値段を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 泣くことは赤ちゃんのようで恥ずかしいと思う。

乳幼児期の子どもは、項目が明確に分けられません。(相互が深くかかわり合い、全体が作られているため)重なっているところもあります。